

や わ た は ま

この社協だよりの発行には、赤い羽根共同募金の
配分金が財源の一部として活用されています。

2026
8月号
Vol.123

社協だより



八幡浜市社協の各種SNSはこちら



Instagram



Facebook



公式LINE



ホームページ

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階

TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506

第38回 福祉のつどい



笑顔と感謝に
溢れた一日

笑顔と感謝に

ふれあいが生まれ

多くの人と出会い



令和8年6月14日(日)、新町ドームと新町商店街アーケードにて『出会いふれあい笑顔と感謝』今より一步、踏み出そうのテーマのもと、「第38回福祉のつどい」を開催しました。

福祉のつどいは、平成元年から開催を続け、今回で38回目。参画する団体の想いや活動を啓発すると共に、地域の方々や団体間の繋がりをさらに深める機会となるよう、2回の実行委員会を経て、準備を進めてきました。

今年は、42名の実行委員に加え、15を超える実行委員以外の団体や個人からも協力を得て、当日を迎えました。



活動PRの場として大活躍！



「来てくれてありがとう！」

様々なサポート

福祉のつどいは、開催数日前から始まります。机など大型備品の運搬や搬入、音響機材のセッティング、消防署の方による高所での看板取り付け作業など、ご紹介できないほど多くの形で、様々な方にご協力をいただいています。

今年も、八幡浜中学校VYS部の協力を得て、景品やお菓子配り用のお菓子900セットを袋詰めしました。

また、当日の運営スタッフとして、交通整備を始め、お弁当の仕分けやお菓子配りの補助、ゴミ回収などもボランティア団体の方々が担ってくださいました。

ステージプログラム

昨年に続き、川之石高校書道部による「書道パフォーマンス」をオープニングに、14のプログラムを実施しました。

また、警察署の方に「特殊詐欺等防止」をテーマとして、講話と寸劇を披露してもらいました。

県内の詐欺被害の現状を教えてもらったり実際の詐欺電話の音声を聞いたりしながら、会場全体で意識を高める機会となりました。



子どもから大人まで、誰もが主役



販売・体験ブース

今年は、販売と体験を合わせて25のブース出店がありました。

来場者に日頃の活動を知ってもらえるよう、楽しんでもらえるよう、それぞれの団体が工夫を凝らし、準備を進めてきました。会場内には、手話や指文字を学んだり、手芸作品を購入したりと楽しんでいる来場者が多く見られました。また、手作りお菓子や特製ドリンクなどを頬張る子どもたちの姿もあり、笑い声や話し声が飛び交う活気あるひとときでした。

ご来場、ご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。



「次はあっちに行ってみよう！」

コミュニティパントリー はじめました

食料品や日用品を必要な方に無償でお渡しする取り組みです。

継続的にご相談を受けている方を対象としています。

相談を通し、一人ひとりに合った支援で、自立した生活を応援します。

受け取る

食品の配布

ご飯、カップ麺、缶詰、お菓子など様々な食品を無償でお渡しします。



つながる

交流の場

居心地のよい空間で新しいつながりを作りましょう。おひとりでも気軽に参加できます。

開催日時は個別にお知らせします。



令和8年6月22日(月) 19時から、八幡浜市保健福祉総合センターにて八幡浜市ボランティア協議会(以下、ボラ協) 令和8年度総会を開催しました。

昨年度の事業報告や収支決算、今年度の役員や事業計画、予算の案について協議し、議事はすべて承認されました。今年度の活動実施に向け、役員会でも適宜協議を進めてまいります。

協議後は、『朗読ボランティアどんぐり(以下、どんぐり)』さんと『八幡浜市社協』による活動報告の時間を設けました。

八幡浜市ボランティア協議会 今年度も足並みを揃えて

どんぐりさんは、視覚障がい者等に対する情報のバリアフリー化を目指すとうと、主に情報を音声訳する活動をしており、来月で結成30周年を迎えます。今回の報告では、小学校など市内各所で読み聞かせをしていることに加え、実際に音声訳した広報誌を聞き、会場全体で活動を体感しました。

市社協からは、生活困窮者支援の取り組みについて報告しました。

たくさんの方に、それぞれの活動や想い、魅力を届けられるよう、引き続き、関係機関との連携を図りながら各種事業を実施してまいります。

令和7年度 八幡浜市社会福祉協議会 事業報告（一部抜粋）

地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福祉組織・関係者との協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことのできる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とし、令和7年度の事業を推進した。

事業の実施状況

A 経営・事業体制の強化

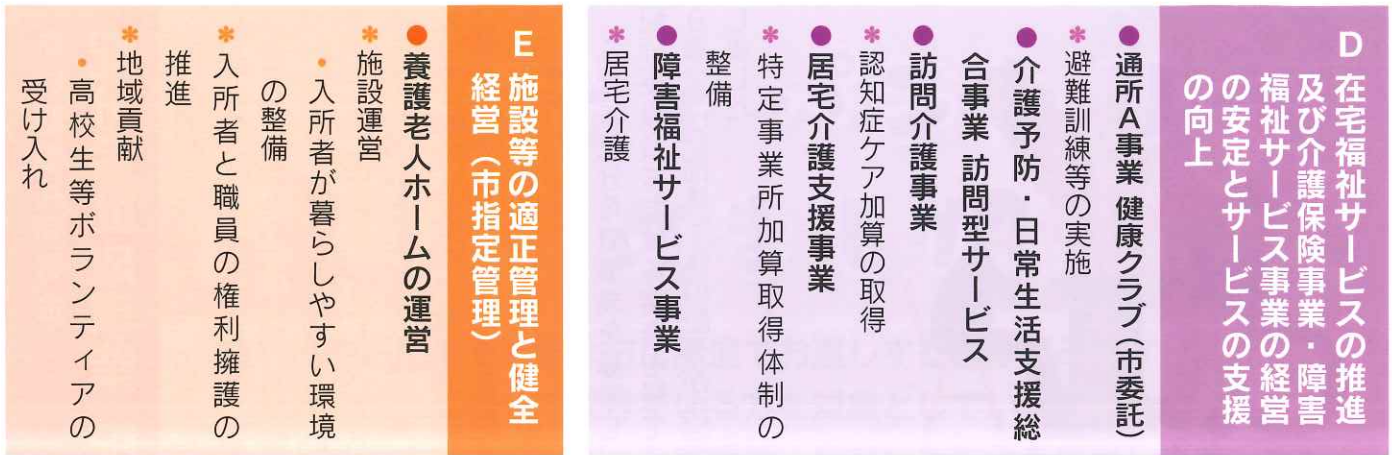
- 法令遵守及び健全経営と財政の安定化
- * 法人事業継続計画（BCP）の策定
- 人事考課制度の実施
- 職員の資質向上
- * スーパービジョン体制の構築
- 安全衛生管理体制の推進
- * ストレステックの実施
- 八幡浜市社会福祉大会の開催
- 広報・啓発の推進
- 地域貢献
- * 社会福祉士実習の受入

B 地域福祉活動の推進

- 地域福祉活動の推進・強化
- * 地区社会福祉協議会会長の開催
- * ふれあい・いきいきサロンの推進（市委託）
- * ふれあい子育てサロンの推進
- * 見守りネットワーク活動の推進（市委託）
- * 民生委員児童委員との連携
- ボランティアコーディネーター機能の充実
- * ボランティア・市民活動の推進
- * 福祉のつどいの開催（八幡浜市地域福祉基金）
- * ボランティア・ボランティアグループへの支援
- * 福祉教育の推進
- * 高齢者や障害者等の社会参加
- 災害ボランティアセンター運営体制等の準備
- * トータル会議との協働
- * 災害時のみならず平常時の三者連携（八幡浜市・青年会議所・本会）

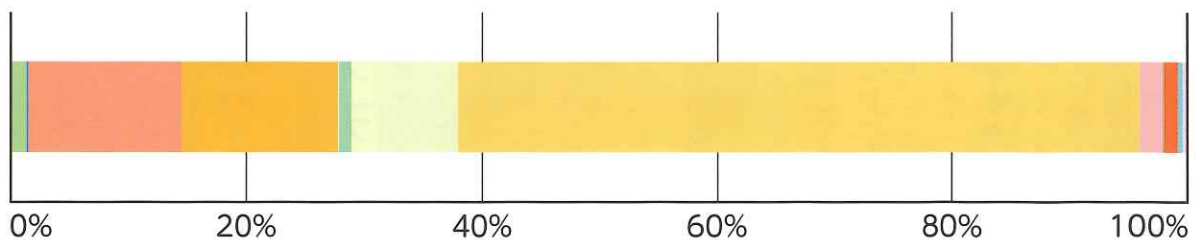
C 相談支援事業の推進強化

- 生活支援体制整備事業の推進（市委託）
- * 生活支援・介護予防サービスのコーディネート業務
- * 拠点や集いの場づくりと活動支援
- * 買い物・ゴミ出し・移動・外出の仕組みづくり
- 寄付文化の推進
- * まごころ銀行
- * 赤い羽根チャリティパーティーの開催
- * 地域福祉活動の支援
- * 少年式記念品配布
- * 母子親子ふれあい事業
- * ファンドレイジング等新たな寄付への研究と取り組み
- 心配ごと相談所事業の推進（市委託）
- 生活困窮者自立支援事業の推進（市委託）
- * 自立相談支援事業の実施
- * 相談窓口の設置及び相談員の配置
- * 就労準備支援事業の実施
- * 就労体験受け入れ企業の開拓
- 集いの場「にじいろクラブ」
- 権利擁護の推進
- * 日常生活自立支援事業（県社協委託）
- * 高齢者・障害者等の日常生活金銭管理及び福祉サービス等の利用支援
- * 法人後見事業の実施
- * 行政・関係機関とのネットワークの構築
- * 八幡浜市権利擁護センター事業（市委託）
- * 当事者・地域住民・関係機関への利用支援
- * 運営協議会の開催
- 生活福祉資金貸付事業（県社協委託）及び小口貸付の推進
- * 教育費用に関する周知・無料相談会の開催
- * 特例貸付借入世帯の継続的な支援
- フードバンク事業等の推進
- * 制服バンク
- * 主任児童委員との連携
- 家主さんバンク
- * ハンディキャップのある人を受け入れてくれる家主さんの発掘と名簿作成・管理
- * 不動産会社等との連携
- * 社会福祉協議会が居住支援法人を担うことの検討



令和7年度 八幡浜市社会福祉協議会 決算報告

収入

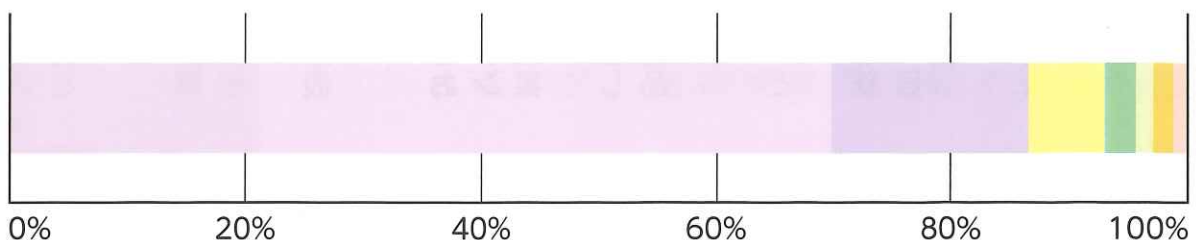


会費	5,570,006	受取利息配当金	397,156
寄付金	540,833	施設整備等補助金	5,032,000
経常経費補助金	53,912,658	固定資産売却	0
受託金	54,994,530	積立資産取崩	1,855,134
貸付事業	344,608	その他	1,825,076
事業	4,562,438		
介護保険事業	37,186,973		
老人福祉事業	239,992,722		
障害福祉サービス等事業	8,234,130		

収入合計

414,448,264 円

支出



人件費	300,470,394	固定資産取得	7,533,178
事業費	71,615,273	積立資金	5,365,233
事務費	28,547,799	その他	10
利用者負担軽減額	37,968		
貸付事業	368,068		
共同募金配分金	10,663,648		
助成金	5,892,484		

支出合計

430,494,055 円



赤い羽根共同募金

配分金助成事業 配分先が決定しました

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町をよくするしくみ」です。市民の皆さまからの寄付は、八幡浜市内の地域福祉向上に活用しています。その中の一つとして、「八幡浜市共同募金配分金助成事業」を実施しています。八幡浜市内に活動拠点があり、市民の福祉向上のために活動している団体を対象としています。

5月に配分希望事業を募集し、配分委員会における審査を経て、9事業（9団体）への配分が決定しました。

■第4回はまかせボッチャ大会／

精神保健ボランティアグループはまかせ

精神障がい者の社会参加促進の一環として、ボッチャ大会を企画。

■骨伝導イヤフォン『フォーブレイ

ング』を使ったボイストレーニング／えひめきこえとことばの教室

難聴者の多いダウン症児（者）を対象に訓練を行うため、機材購入。

■eスポーツの選択肢と裾野を拡

げる事業／NPO法人リトルウイング

eスポーツを通じて発達障がい者（児）のコミュニケーション力向上を目指す。

■神山おやし隊 デイキャンプ／神

山おやし隊 子ども・障がい者・外国人との交流を交えた体験活動を実施。

■認知症の理解促進及び交流促進

事業／認知症ケア専門士の会わたがし

認知症について理解を深めるため、研修会や交流の機会をもつ。

■新拠点子どもスペース施設整備

事業／NPO法人やわたはま銀座バスケット

子どもが過ごす場として新設した拠点の環境整備。

■まなびのキャンパス こどもお

仕事体験レジ打ちにチャレンジ！／まなびのキャンパス実行委員会

小学校3～5年生を対象とした体験活動実施に向けた、備品整備。

■どこにいてもいいね♡の会／ど

こにいてもいいね♡の会 孤立しがちな行き渋り・不登校の当事者と家族を対象に、居場所づくり等を実施。

■第4回ふれあいボッチャ交流大

会&パラスポ体験会／総合型地域スポーツクラブ楽スポGOやわたはまスポーツクラブ パラスポーツに気軽にふれ、体験する機会をもつ。

養護老人ホーム湯島の里

八幡浜中学校 交流

6月26日（金）、八幡浜中学校の総合的な学習の時間で「福祉コース」を選択した生徒の皆さんが、養護老人ホーム湯島の里を訪れてくれました。テーマを設けてお話をしたり、短冊に願いごとを書いたり。そして校歌の披露や「ふるさと」を一緒に歌うなど様々な企画と一緒に取り組みながら、徐々に緊張もほぐれ、限られた時間の中でもたくさん交流することができました。

「福祉コース」の皆さんは2学期にかけて施設を訪れ、交流を重ねる予定です。



声をかけ合いながら短冊に願いを込める

初の土曜日開催！

精神保健はまかせ♡スクール

参加費
無料

心のサポーター

養成講座

ココサポ

誰もが心の不調を経験する時代。この講座は、身近な人のそのサインに気づける、心の不調を感じている人の話を聴ける「心のサポーター」を養成する講座です。心の健康についての基礎や、人の話を聴くコツを学びます。特別な資格は要りません。誰でも参加できます。

令和8年

日時

10/10(土) 9:30～12:00 (予定)

場所

八幡浜市保健福祉総合センター
4階 多目的ホール

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等にご協力ください。

01

心のサポーターについて

02

身近な人へのサポート方法
について

03

ストレスへの対応方法に
ついて

この講座を修了すると、
「心のサポーター認定証」
が皆さまに発行されます。

※2回以上受講の方には発行されません。ご了承ください。

申込締切
10月8日

お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会



0894-23-2940

こちらから
お申し込み
ください⇒

※この講座は厚生労働省が実施する「心のサポーター養成研修」としても開催されます。



住居確保給付金 のご案内

一定の要件を満たす方に対する
住まいの確保を目的とした給付金です

こんなお悩みありませんか？

就職活動を支えるための 家賃の支給



仕事を辞めたこと等により、収入が減少し、家賃の支払いにお悩みの方に、
再就職に向けた活動を行うことなどを要件として家賃相当額を支給します。

家計の立て直しのための 転居（引越し）費用の支給



世帯員の離職・休業、死別等により世帯収入が大きく減少した世帯に
家計改善の相談支援を行い、転居することで家計が改善されると認められた場合に、
転居（引越し）費用を支給します。

お問い合わせ

※支給には要件があります。

また、申請前に下記窓口での生活相談が必要です。

制度のお問合せや相談予約は下記お問合せ先までご連絡ください。



社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会
☎0894-23-2940